

2019年度 看護部教育計画

- 目標 1. 患者の生命と一人ひとりを尊重できる看護師を育成する。
 2. 看護の質を向上し、自律できる看護師を育成する。
 3. 看護師個々の臨床能力の向上を支援する。

- ☆e: 集合研修で視聴するe-ラーニング ★e: 集合研修または指定日までに各自で視聴するe-ラーニング
 ★: 「90%以上視聴(純視聴時間)」、「テスト80点以上」で受講とする。
 ★e: 「受講」と「院外研修(Ⅱ・Ⅲ②・Ⅳ・Ⅴ)受講」確認は各研修担当者、卒業1年目(Ⅰ)の院外研修は所属部署が確認を行う
 ☆: 看護部教育委員会運営研修

レベル・対象者		目的	担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
レベル研修	Ⅱ	標準的な看護計画に基づき、自立して看護を実践する 看護部門の理念と目標を踏まえた自己目標に取り組むことができる	塚本師長 秋場師長	※自己目標の実現に向けて、メンバーとして活動した内容を成長シートに記入する ※「認知症看護コース」または「入退院支援コース」を受講し、院内の特徴と取組を把握する ★e: 「できる1」明日からの日動り「1」6~10月末まで												
	Ⅲ	①	主任会	※チームの問題解決に向けた活動などをステップアップシートに記入する ※「チーム力向上コース」を受講し、院内の特徴と取組を把握する ★e: チーム医療コース「1・2・3」~12月末まで												
		②	本多師長 清水師長	※「リーダー育成コース」を受講し、院内の特徴と取組を把握する ★e: 倫理コース「1・2・3」~12月末まで												
	Ⅳ	幅広い視野で予測的及び予防的に看護実践ができる 後輩や看護学生に対し役割モデルとなる行動がとれる	鈴木師長 有村師長	※昨年度の評価・自己の課題、今年度の学習計画、他の職員の臨床能力向上に向けた活動計画を立て実践する (院内外の研修を自主的・計画的に参加する)												
必須項目	卒業1年目(Ⅰ)	社会人としての自覚を持ち、専門職業人として行動できる 必要な知識技術を習得し、正確で安全な看護実践ができる	プリセプターシップ 委員会 (教育担当者)	4/20 「採血・点滴・吸引」 ★e: 基礎3・5	5/18 「データベース・看護計画(PBS)」 -総務委員- ★e: 基礎10	6/15 「ベッドサイド・セントラルモニター(OE)」 「3ヶ月の振り返り」 ★e: 基礎7	7/20 「全業務」 「施設長の視察」 -プリセプター- ★e: 3・10 「3・10」 ★e: 基礎1・2	8/10 「医薬品管理(OH)」 ★e: 基礎6 -プリセプター- ★e: 必要度 -必要度委員-	9/14 「輸液・シリンジポンプ」 (OE) 「6ヶ月の振り返り」 ★e: 基礎1	10/24 「12読書(検査技術)」 「読書の取組」 ★e: 基礎1	11/16 「看護要約」 ★e: 基礎1 -記録委員-	1/18 「人工呼吸器(OE)」 「シンケルケア」 ★e: 基礎12・8	2/15 「KQI」 ★e: 基礎9 -SM委員-	3/21 「1年の振り返り」		
	卒業2年目	チームメンバーとしての役割を理解し行動できる 受け持ち患者に応じた看護過程が展開できる 看護観を構築できる	指導者学習会	5/11 「ケーススタディ」 「ポスターセッション」 ★e: 「院内発表3」												
	プリセプター	プリセプターの役割を理解し、後輩指導に関わり、自己の成長へと繋げることができる	主任会	★e: リーダー「Ⅰ・Ⅱ」	6/8 「3ヶ月の振り返り」											
	全看護師・准看護師	「重症度、医療・看護必要度」を理解し、評価能力を身につける	必要度委員会	★e: 必要度レベル1「必要度とは何か」 ★e: 必要度レベル1「理解となる看護記録」 ★e: 必要度「看護必要度の評価ポイント」 「チェック動画」 ※e-ラーニング視聴・テスト100点 ~7月末												
	マネジメント	主任	看護単位における課題を明確化し、管理行動がとれる 主任: 部署全体の業務を把握し円滑に遂行できるように調整・改善する	担当部署 師長・主任 -担当制-	「訪問看護体験: 主任」 -竹下・中澤- ★e: 看護管理「看護実践能力を育成するためのフレックション」											
		師長	師長: 各々の能力に適した課題や役割を与え達成するための支援と正当な評価を行う	★e: 「災害対策コース1・2」~10月末まで	6/13 「看護研究倫理審査」											
	介護福祉士 看護補助者	組織の一員としての規律を守り行動できる 介護技術を習得する 環境整備と物品整備に取り組むことができる	吉岡師長 佐川師長 清水師長 下谷主任・白石主任	※院内「医療安全研修」必須 7/16 ★e: 看護補助者「医療制度」 演習: 「移動・体位変換」 9/17 ★e: 看護補助者「チームの員」 GW: 「看護員との関係・看護補助業務を遂行するために」 10/15 ★e: 看護補助者「空想実践: 個人指導」 演習: 「移送」 12/17 ★e: 看護補助者「接遇・マナー」 GW: 「医療チームの一員としての対応」												
コース・全体研修	認知症看護コース	研修を通して自己のスキルを高める 認知症患者の、外来・入院~退院までのプロセスに沿った看護実践ができる	秋場師長 有村師長 村下主任 (徳地看護部・DSN)	5/7 「認知症の基礎知識」 8/6 「認知症の症状・症状に対する薬学的対応」 ★e: 「認知症1・2」 11/5 「認知症の薬、せん妄・ハイルスクラス」 -薬剤師-												
	入退院支援コース	研修を通して自己のスキルを高める 患者の意向を踏まえ、円滑な入退院支援が実践できる	塚本師長 本多師長 魚谷主任・久保主任 (清水・大塚・下谷看護部)	6/4 「入退院支援の基礎知識」 ★e: 中堅「入退院支援」 9/3 「入退院支援・退院調整の実践」 12/3 「在宅での看取り」 -看取り士-												
	チーム力向上コース	研修を通して自己のスキルを高める チームで患者にとって何が最善かを考え行動できる	鈴木師長 石神師長 中澤主任 伊勢田主任	4/23 「やってみよう! 目標管理」 10/1 「はじめての臨床倫理」												
	リーダー育成コース	研修を通して自己のスキルを高める 患者にとって何が最善かを考え行動・調整できる	6/25 「リーダーシップタイプ診断」	12/24 「コミュニケーションスキル」												
	その他	院内全体	師長会 教育担当者	4/25 「看護部今年度の方針」 看護部長 -有村-												
	看護研究	看護研究担当	教育委員長 副委員長	★e: 看護研究院内発表 進行状況確認④ ※6チーム視聴~12下旬 ★e: 看護研究学芸発表Ⅱ・Ⅳ-X 進行状況確認①												
社会人基礎力	チームで協働するための基礎を身につける	各部署長	★e: 社会人基礎力コース1・2・3・4・5・6 ~12月末まで 9/24 「伝達講習会①」 (3~9月受講者) -塚本・秋場- 2/18・25 「伝達講習会②」 (9~2月受講者) -鈴木・吉岡- 3/17 「プリセプター導入」 ※卒業1年目(Ⅰ)の院外研修は所属部署が確認を行う -石神・有村-													